

鍼灸 マッサージ科I部

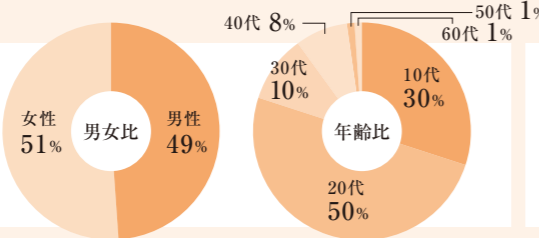
全日制 昼間部



全日制的充実した授業構成で、伝統医療の基礎から応用まで学べます。

在校生data

※2017年4月1日時点(1~3年次)



9:30~16:40(月-土 週6日制)
■ 修業年限:3年 ■ 定員:60名

職業実践
専門課程認定

支給対象講座

昼間部の特徴

多彩な専門科目で目標に応じた技能を修得できます。

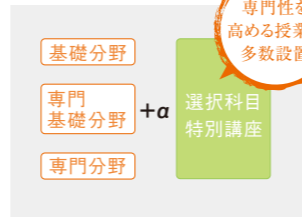
専門スキルが身につく、
バラエティに富んだ特別講座。

社会ニーズの広がりや反映した特別講座により、スポーツアロママッサージ、メディカルハーブ、手話、サービス介助など、将来に役立つ専門スキルを身につけられます。



治療家としての基盤をつくる
体系的なカリキュラム編成。

知識と技能を体系化していく学科カリキュラムに加え、目的に合わせて選択科目や特別講座を受講することで、治療家としての基盤と専門性を築くことができます。



伝統的・現代的な鍼灸を学べる
鍼灸治療講座。

中医学、経絡治療、現代鍼灸をはじめとする専門的な科目により、治療スタイルの異なる伝統的・現代的な鍼灸治療を、将来の目標に合わせて修得できます。



附設クリニック・附属施術所で
臨床力を身につける臨床実習。

臨床の現場で落ち着いて患者さまに向き合えるように、1年次から附設クリニック・附属施術所で臨床実習を実施。医療業務を実地教育で学び、臨床力を養います。



卒業生インタビュー

呉竹でのすべての学びが自信となり、成長の糧となっています。

肌トラブルに悩む私に、母が勧めてくれたのが美容鍼灸。現在は美容鍼灸とレーザートニング治療を組み合わせたサロンで、お客さまの身体のケアに取り組んでいます。呉竹の臨床実習で多くの患者さまと接し、実践的な技能を身につけたことが、医療人としての自信になっています。鍼灸とあん摩マッサージ指圧の3つの国家資格により幅広い施術ができ、職場での役割も大きくなりました。美しくありたい方の力になれるこの仕事は、私の誇りです。

2014年度 鍼灸マッサージ科I部卒業/銀座ハロッヂ 鍼灸師・あん摩マッサージ指圧師 小高 茉歩さん



授業の流れ

年次ごとに、基礎、応用、実践へと段階的に積み上げる学習システムです。

	1年次	2年次	3年次
学習ポイント	<p>基本に徹した学びで基礎を固め、医療人としての自覚を育む。</p> <p>あん摩マッサージ指圧・鍼灸の基礎知識と基本技能の学習を通じて、基礎力をつくと同時に医療人としての自覚を持たせます。</p>	<p>臨床医学に基づき、具体的な疾病や治療法を学習。</p> <p>基礎力の応用として臨床医学に基づき、さまざまな疾病の捉え方、正しい治療法、患者さまへの応接法などを学びます。</p>	<p>臨床実習で臨床力を養い、国家試験に向けた学習を強化。</p> <p>臨床実習を通じて実践的な技能と患者さまへの対応力を磨くとともに、国家試験に向けた強化学習を行います。</p>
カリキュラム	<p>【基礎分野】 総合基礎I(中国語/生物I/文章表現法/心理学)</p> <p>【専門基礎分野】 解剖学I、生理学I、公衆衛生学</p> <p>【専門分野】 東洋医学概論I、経絡経穴概論I、あはき概論、基本はり実技、基本きゆう実技、体表解剖・取穴実習、基本あん摩実技、基本指圧実技、基本マッサージ実技、早期臨床体験実習I、医療コミュニケーション学、東洋医学のエビデンス、衛生実習</p>	<p>【基礎分野】 総合基礎II(英語I・II/化学)</p> <p>【専門基礎分野】 診察概論I、リハビリテーション医学概論I</p> <p>【専門分野】 あはき診察学、東洋医学概論II、経絡経穴概論II、東洋臨床診察治療学I、東洋臨床診察治療実習、特殊鍼法・特殊灸法実習、身体診察実習、運動器系疾患実習、応用あま指実技、あま指早期臨床体験実習、早期臨床体験実習II、外部施設臨床実習、医療概論I、医療面接概論</p>	<p>【専門基礎分野】 解剖学II、生理学II、診察概論II、病理学概論I・II、リハビリテーション医学概論I・II、公衆衛生学・関係法規・医療概論</p> <p>【専門分野】 東洋医学概論III、経絡経穴概論III、あはき理論I・II、はり診察学、東洋臨床診察治療学II、社会はき学、関係法規、はき道応疾患実習、あはき臨床実習、医療概論II、症例報告作成・症例検討会、BLS実習</p>
選択科目		<p>【選択科目】 中医学I*、経絡治療I*、現代鍼灸I* 病態生理I・II</p>	

…業界と直結し、企業等と連携した実践授業

※カリキュラム変更にとまひない、専門分野に組み込まれる場合があります。

●基礎分野は履修免除制度あり。

1週間の時間割例

1年次

講義、実技をバランスよく配したカリキュラムを展開します。

【基本指圧実技】



指圧の基本から背部、下肢、上肢の指圧へと進む段階的な実技指導で、一年をかけて全身の施術を修得していきます。

【現代鍼灸I】



スポーツ鍼灸や低周波鍼通電療法を中心に、患者さまの病態を現代医学的に把握して行う鍼灸治療の基本を身につけます。

	1 9:30~11:00	2 11:10~12:40	3 13:30~15:00	4 15:10~16:40
月	基本はり実技	基本きゆう実技	基本あん摩実技	☒ 社会人のための日本語トレーニング
火	東洋医学概論I	経絡経穴概論I	体表解剖・取穴実習	早期臨床体験実習I
水	基本マッサージ実技	基本指圧実技	☒ 大師流小児はり	
木	解剖学I	生理学I	☒ 手話	—
金	公衆衛生学	医療コミュニケーション学	☒ サービス介助	早期臨床体験実習I
土	心理学	生物II	—	—

☒は特別講座

※時間割は次年度計画上の予定です。

【その他の特別講座】
スポーツアロママッサージ、メディカルハーブ、手話、古典セミナー 他多数

特別講座【大師流小児はり】



日本で生まれ、海外でも注目される大師流小児はり。大人よりも難しい、子どもへの鍼灸治療の技能と心得を修得します。

特別講座【サービス介助】



高齢社会や高齢者の身体的特徴、お年寄り・障がい者への介助方法などを理解し、サービス介助の基礎を身につけます。

在校生インタビュー

呉竹の授業は、治療家による、治療家のための学びであふれています。

看護専門学校で非常勤講師をしながら呉竹で学ぶ私は、先生方の熱意や向学心に日々感激しています。基本となる衛生学や解剖学なども、治療家の視点で指導して下さるので、実践をイメージしながら意欲的に学べます。この学びを先進医療の現場で生かせるよう、医療連携の仕組みづくりも考えていくのが目標です。

鍼灸マッサージ科I部 廣井 寿美さん

